

マイトビー P10

* 視線で全てを操作する *



マイトビーってなあに？

マイトビーP10とは、『目(視線)』を使って文字を書いて読み上げたり、Eメールを送ったりと様々な機能を、ただ画面を見るだけで操作が可能な、視線入力による意思伝達装置です。

画面の見ているところに赤い点が出てきます。赤い点が一周して○(まる)になるとその見たところが決定されます。



コンピューター内蔵のモニターの下部に、目の動きをとらえるセンサーが埋め込まれています。

- ◆ 頭部・身体への拘束が一切ありません。(非接触型)
顔や肌にテープ等を貼る必要がないので、肌荒れ・肌の炎症がありません。
- ◆ 眼鏡・コンタクトレンズを着用したままでOKです。
わざわざ外す必要はありません。
- ◆ 片目だけでも使用できます。
斜視・義眼を持つ方も使用できます。
- ◆ 顔や身体が揺れて(動いて)もOKです。
アテトーゼがある方も使用できます。
- ◆ 入力手段が多数
視線入力・視線とスイッチの組合せ入力・スキャン入力・画面タッチ入力・etc...
状態にあった入力方法を選択して下さい。



どんな人が使ってるの？ 年齢は？ 使用場所は？

マイトビーP10の対象ユーザーは、

ALS、SMAなどの運動ニューロン疾患(MND)、脊髄小脳変性症-多系統萎縮症、多発性硬化症、脳血管障害、せき髄損傷、発達障害などがある、お子さんから年配の方々まで幅広い年齢層にお使いいただけます。書くことや、発話に困難のあるユーザーが、自宅 病院、学校、屋外と、あらゆる生活の場面で利用されています。



何ができるの？

インターネット	Eメール	文章作成、読上げ
定型文の読上げ	呼出しアラーム	音楽・動画の再生
環境制御	視線によるマウス操作	録音音声の出力
ゲーム	写真閲覧	スケジュール管理

など、パソコンで出来る様々な機能を視線のみで操作することが可能です。



他には何が出来るの？

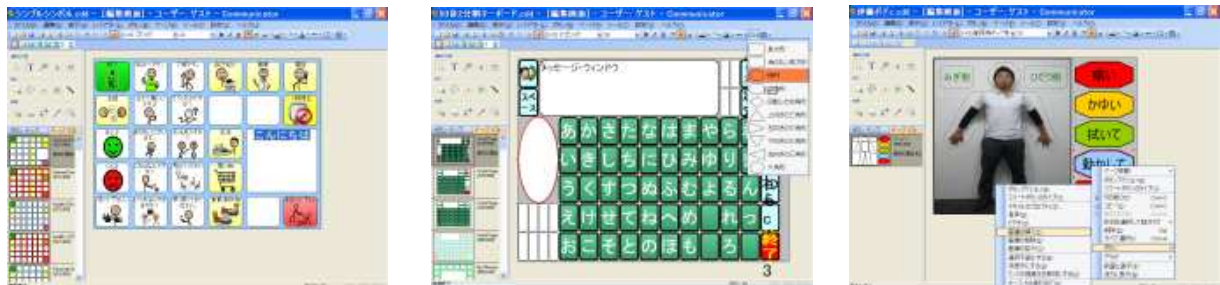
◆ 画面のタイプを選択する

個々の身体のコンディションや、視線の制御能力は異なります。良いコンディションの人や時は、画面上の細かいマス(ボタン)を一つずつ見分ける事ができます。一方、画面上のある一か所に視線を定めるのが難しかったり、画面の端が見えづらいなど、**見え方が安定していない場合は、より大きいマス(ボタン)を見て、入力する方が楽です。**このような用途にすぐに応えられるように、**様々なページセットが用意されています。**



◆ 自分用の会話ページをつくる、カスタマイズ・編集する

日常的に良く使う会話をあらかじめボタンにしておくと、そのボタンを 1 回見ただけで読上げ、会話が出来るととても便利です。例えば「呼吸器見て」とか「痰を取って」でも良いですし、「お母さん」や、「ありがとう」、「エアコン 温度上げて」でも何でも良いのです。このような**自分用のページは簡単に作る事ができます。**ボタンには、文字、音、写真、キーボードのキー操作などを割り当てられます。



◆ 目(視線)でマウスを操作する

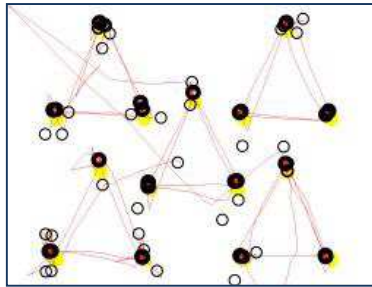
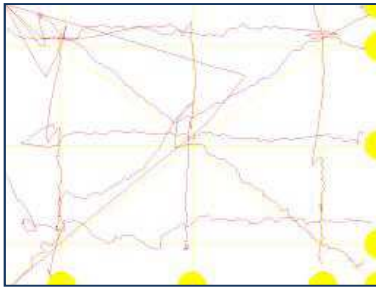
マウス操作を視線で直接行う事ができます。専用のキーボードやシンボルのページを使って会話やゲームをするのではなく、直接視線でマウスを動かして、通常のコンピュータでやっている操作を殆ど行うことが可能です。現在使っているソフトウェアやゲームを今後も同じように使いたい場合は、視線によるマウス操作が便利です。



◆ 視線評価ツール

マイトビーの視線評価ツールを利用して、ユーザーが画面をどの様に見ているのかを調べることが可能です。

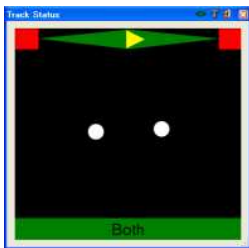
画面を一部しか注視できない、小さな領域を注視するのが困難、片目のみでしか注視できない、動くものを目で追うことが困難、朝と夜、ベッドと車いすでは異なるユーザーのコンディションに合わせて、画面をカスタマイズしたりと最適なプロフィールを作れます。また、評価結果を保存することで、例えば1ヶ月後、3ヶ月後の視線の制御能力を比較することもできます。



どうやって使うの？

**** 電源以外は何もいらないオールインワンシステム ****
超簡単設定！パソコンの専門知識は要りません！！

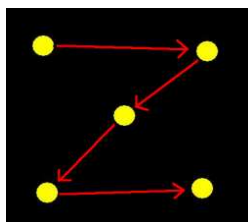
1. 電源を入れ、ユーザーの前にモニターを置きます。



白い点がユーザーの『目』を表しています。
白い点が中心に出てくるようにモニターを設置します。



2. 画面上の丸い点を追いかけて見ます。



矢印の順に丸い点が画面に出てきます。

『目(視線)』で追いかけてみます。

身体が動いてもOK！

3. セットアップ終了です。ご自由にお使い下さい。

モニター:加藤高明 さん 1984 年生

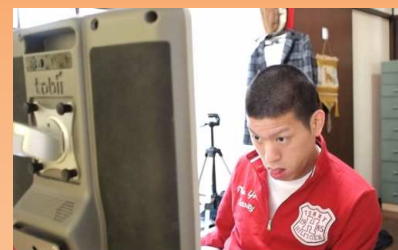
障害者名:脳性まひ(アテトーゼ型)による四肢体幹機能障害、一級

使い始めは、手で入力するより遅いのではと思いましたが、慣れてくると注視入力の方が私にとっては断然速く、誤入力も少なくなり体幹も崩れることもなく、また緊張による足の伸展や口からのヨダレを防げます。今まで長時間入力で、指の腱鞘炎で何度か痛みとしびれがありました。その点も解消できそうです。

私は、特に上肢と構音の障害が重いので家族以外の人との会話を苦手としていて、自らコミュニケーションを取ることができない子供だったようです。ワープロでも不随意運動のためタイピングがスムーズに行かないのでキーガードを付け、親指 1 本で入力することになりました。それは、時間がかかり誤入力も多く、授業の課題やテストでは延長時間を認めてもらいましたがクリアするのは大変でした。

私は子供の頃、心では感じていた思いが伝えられないため、無視されてしまう悔しさも経験しました。自分の手と口に替って、意志表示ができる MyTobii のようなツールと 20 年前に出会いたかったとつくづく思っています。

※この文章は、MyTobii でワードを使い、注視入力で
加藤 高明さんご本人によって書かれています。



MyTobii P10 仕様			
ディスプレイ	15 インチ タッチスクリーン	インターフェース	USB 2 口 LAN 1 口 スイッチジャック 2 口
大きさ	360 x 365 x 110 mm		
重さ	5.3 kg		
スピーカー	内蔵	アクセサリ	Tobii Communicator CD プレイヤー USB 無線 LAN TP ケーブル USB メモリースティック Bluetooth(USB 接続) 赤外通信 ケース(持ち運び用) マウント用アーム LX 机もしくは壁用マウント デスクスタンド(Daessy) 外部バッテリー バッテリー充電器 DC-DC コンバータ 24-12V 追加用 タッチペン
動作距離	50~70cm		
頭を動かすことの出来る範囲	30 x 15 x 20 cm		
頭を動かすことの出来るスピード	15cm/sec		
視線データレート	40Hz		
精度	0.5° (~0.5 cm)		
頭部移動に対する最大補正誤差	1 度以下		
長時間使用時の最大補正誤差	1 度以下		
コンピュータ	内蔵 CPU 1.5GHz Intel RAM 1GB ハードディスク 80GB		
OS	Windows XP		
言語	日本語		
マウント	VESA、Daessy		



Use your eyes

トビー・テクノロジー・ジャパン株式会社
〒108-0074 東京都港区高輪3-4-13 アソルティ高輪4F

お問い合わせ先

トビー・テクノロジー・ジャパン株式会社
TEL: 03-5793-3316 /FAX: 03-5793-3317
e-mail: sales.jp@tobii.com

